

マイサーバーサービス 利用マニュアル
マイサーバー S-20 / マイサーバー S-100

rev1.3

2023/4/18

株式会社イージェーワークス

目次

はじめに.....	2
cPanel について	2
cPanel へのログイン	4
メールアカウントの仕様	5
メールアカウントの登録	5
メールの転送設定	6
メールの転送設定方法	6
Web メールの利用方法	7
Web メールへのログイン	7
メールリングリストの登録	7
メールリングリストの登録方法	7
迷惑メールフィルター (Spam Filters) の設定	8
迷惑メールフィルターを有効にする	8
迷惑メールの自動削除を有効にする	8
ディレクトリ構成	9
WordPress の設定	10

はじめに

マイサーバーサービスでは、お客様のサーバー運用において、円滑にご利用いただく為に、様々ツールを提供しております。本利用マニュアルでは、サービス仕様から電子メール機能やホームページ機能など、基本的な使用方法を説明します。

cPanel について

cPanel は、サイト全体の管理を行うための管理画面(コントロールパネル)です。各種アカウントの管理、ディスク容量の管理、及び Web・メールの各種設定を行なうことができます。cPanel で利用できる主な機能は以下の通りです。

【ファイル】

ファイルマネージャー	ファイルマネージャーを利用して、ブラウザ上からファイルのアップロードや、変更ができます。
イメージ	アップロードされている画像のサイズ変更、拡張子変更などが行えます。
ディレクトリープライバシー	特定のフォルダにユーザー名とパスワードを求める認証が設定できます。
ディスク使用量	現在、使用しているデータの容量が確認できます。
Web Disk	ウェブサーバー上のファイルを管理、検索、アップロード、およびダウンロードすることができます。
FTP アカウント	FTP 接続するアカウント、そのアカウントが接続できるフォルダなどの設定が行えます。アカウントを追加することで、アカウント毎にアクセスできるディレクトリを変更することができ、複数人で Web サイトを管理することもできます。
FTP の接続	FTP を介してサイトにログインした訪問者を監視し、不正ユーザーによるファイルアクセスを防止します。
バックアップ	サイト全体またはサイトの一部を複製(コピー)し、自分のコンピューターに保存することで、問題が起きたときでもデータを簡単に復旧できるように備えることができます。
File and Directory Restoration	バックアップサーバからバックアップファイルを取得し、ファイルをサーバーに戻せます。
バックアップ ウィザード	バックアップのためのガイド機能です。表示される質問に答える形式で簡単に操作できます。

【データベース】

phpMyAdmin	MySQL データベースサーバーをブラウザ上から管理できるツールです。MySQL のデータベースやテーブルの作成や、作成したデータベースのテーブルの管理、エクスポート/インポートなどが行えます。データの追加や参照など、SQL 文を作成することなくブラウザから行うことができます。
MySQL®データベース	データベースの作成、データベースユーザーの作成が行えます。掲示板、コンテンツ管理システム、オンライン ショッピング カートなど、多くのウェブベースのアプリケーションを実行するには、MySQL データベースが必要となります。
MySQL®データベースウィザード	ウィザード形式で、データベースの作成、データベースユーザーの作成が行えます。MySQL データベース設定作業を進めるためのガイド機能です。表示される質問に答える形式で簡単に操作できます。

【ドメイン】

Site Publisher	HTML や CSS の知識がなくても簡単に Web サイトを作成することができます。 ※ データが上書きされますので、必ずローカルにデータをバックアップしてから利用してください。
サブドメイン	サブドメインの追加/削除などが行えます。独自ドメインを細かく区分けするために任意で作成するドメイン名のことで、同一ドメイン内で、コンテンツを区別する為に使用します。
エイリアス	Web サイトを別のドメイン名から利用できるようになります。
リダイレクト	サイトの移設(ドメインの変更)や、ページの URL を変更する場合に、変更前の URL から変更後の URL へ、ユーザーと検索エンジンを誘導(転送)することができます。

【電子メール】

電子メール アカウント	独自ドメインを使ったメールアドレスを作成・管理できます。
フォワーダー	メールの転送についての設定が行えます。
電子メール ルーティング	メールの配達先を変更することができます。 ※ 誤った設定をするとメールの送受信が出来なくなる可能性があります。 操作方法がよくわからない場合は変更作業を行わないようにして下さい。 (初期値: Local Mail Exchanger)
自動返信メール	メールを受信した際に自動送信するメールの設定が行えます。すぐにはメールを返信できないことなどを知らせることができます。
既定のアドレス	メールアドレスのドメイン宛てに送信された、無効なメールを受信するためのメールアドレスの設定が行えます。
メーリング リスト	リスト内のメールアドレスに一度で同じメールを送信する機能です。
配信の追跡	メールの配信ルートを追跡する機能です。メールの配信に関する問題を特定する必要がある場合に便利な機能です。
グローバル電子メールフィルター	全てのメールアドレスに対して、メールフィルターを作成および管理ができます。
電子メールフィルター	メールアドレスごとに、メールのフィルターを作成および管理ができます。
Email Deliverability	メールサーバーをより安全に保護し、送信メッセージに関する情報を表示します。この機能を使用して、信頼できる送信者から電子メールが送信されたかどうかを確認できます。
アドレスインポーター	CSV または Excel ファイルを利用して、複数の電子メールアカウントやフォワーダーの設定を行なうことができます。
Spam Filters	迷惑メールを識別するメールフィルターです。メールの送信者、件名、本文などから予め設定されているルールに基づき迷惑メールを検知します。
暗号化	送信メッセージを公開鍵で暗号化します。メッセージの送信相手だけが持っている秘密鍵を使用しないと解読できません。
BoxTrapper	ホワイトリストに登録されていないすべての送信者に対して、メールを受信する前に、確認用電子メールへの返信を要求することで、受信トレイを迷惑メールから保護します。
カレンダーと連絡先	CalDAV 及び、CardDAV に対応したデバイスと連携する機能です。 ※ Apple 製品クライアントでの接続を推奨します。
Email Disk Usage	すべてのメールボックスの表示、古いメッセージまたは大きなメッセージを削除することができます。

【メトリック】

訪問者	Apache ログが最大で 1000 件まで表示されます。
エラー	サイトにおける最新 300 件のエラーが表示されます。
帯域幅	帯域幅の使用量を確認できます。
未加工のアクセス	アクセスログ(ログインしているドメイン相当分)のデータがダウンロードできます。
Awstats	サイト訪問者の統計を表示します。
Analog 統計	サイトを訪問したすべてのユーザーに関する簡単なサマリーを生成します。
Webalizer	アクセス解析ツールです。
Webalizer FTP	FTP アクセス解析ツールです。

【セキュリティ】

IP ブロッカー	Web サイトへのアクセスを拒否したい IP、ドメインを設定しブロックします。
SSL/TLS	CSR 作成、SSL 証明書インポートが可能です。
ホットリンク保護	他の Web サイトからアクセスされても Web サイト上のファイルに直接リンクできないようにする機能です。
リーチング保護	ユーザーが制限つきサイトを公にしたり、制限つきサイトにユーザーパスワードを掲示したりすることを防止します。

【ソフトウェア】

PHP PEAR パッケージ	PHP で利用できるタスク実行機能を集めたものです。使用するためには、パッケージをインストールする必要があります。
Perl モジュール	Perl で良く使う機能や便利な機能を利用するための仕組みです。使用するためには、インストールする必要があります。
サイトソフトウェア	追加・削除可能なアプリケーション一覧です。実際にインストールができます。
Web サイトの最適化	Web サイトのパフォーマンスを最適化するものです。
MultiPHP INI Editor	PHP 設定を構成できます。

【詳細】

Cron ジョブ	サイト上で特定のコマンドまたはスクリプトを自動的に実行できます。
DNS の追跡	ドメインに関する情報を検索したり、サイトが配置されているサーバーから cPanel へのアクセスに使用しているコンピューターまでのルートをトレースしたりできます。
インデックス	格納されたデータの検索、抽出ができるように作られる索引データのことです。
エラーページ	サイトアクセス時に問題が発生した場合、エラーページを表示させる機能です。基本エラーページは自動的に提供されますが、必要に応じてカスタマイズできます。
Apache ハンドラー	サイトの特定のファイルの種類と拡張子をどのように管理するかをコントロールする機能です。
MIME の種類	新しいファイル名拡張子を適切に処理できるようにするには、作成する必要があります。
ウイルススキャナー	サーバー内でウイルススキャンをご利用できます。

【基本設定】

パスワード&セキュリティ	cPanel アカウントのパスワードを変更できます。
言語の変更	cPanel インターフェイスが表示される言語を選択します。
スタイルの変更	cPanel インターフェイスが表示するスタイルを選択します。
連絡先情報	cPanel からの通知を送信する際に利用する連絡先情報の設定を行いません。
ユーザーマネージャ	サブアカウントを追加、管理、および削除します。このインターフェイスを使用すると、サービスアカウントをサブアカウントにリンクし、電子メール、FTP、および Web ディスクへの各サブアカウントのアクセスを管理できます。

【アプリケーション】

WordPress Manager	WordPress®のインストールや管理などを行なうことができます。
-------------------	------------------------------------

cPanel へのログイン

ブラウザで cPanel の URL へアクセスし、「ユーザー名」と「パスワード」を入力し、ログインします。



cPanel の URL : <https://サーバー名:2083>

ユーザー名 **コントロールパネル ユーザーID**

パスワード **:コントロールパネル パスワード**

※ ログイン情報は、『アカウント登録証』へ記載のサーバー名、ユーザーID、パスワードを入力してください。

メールアカウントの仕様

【サービス仕様】

メールアドレス登録数	お客様のご契約プランにより作成できるメールアドレス数が異なります。 マイサーバー S-20 : 20 アドレス マイサーバー S-100:100 アドレス
メールアドレス文字数(@より左)	1～64 文字まで
メールアドレスパスワード	10 文字以上

【機能・仕様】

機能	仕様
対応プロトコル	SMTP / POP3 / IMAP がご利用いただけます。
メールボックスの容量	メールアカウントごとに設定が可能です。 ※ メールボックスの使用量はディスク容量に含まれます。
メールサイズの制限	1 メールあたり、50MB の制限を設けています。また、メールボックス容量を超える送受信は行えません。
送信時の認証方式	SMTP AUTH

メールアカウントの登録

- (1) cPanel のホーム画面より、[電子メールアカウント]をクリックします。



- (2) [+作成]をクリックします。



- (3) 作成する電子メールアカウント、パスワード、メールボックスの容量を設定し、[+作成]をクリックします。



ユーザー名: 作成するメールアドレスの@の左側を入力します

パスワード: 作成するメールアドレスのパスワードを設定します。メールソフトの設定時や、Web メールログインなどに使用します。パスワード生成ツールで安全なパスワードを生成できます。

Storage Space: 作成するメールアドレスの容量を設定します。

特に制限を設けない場合は、無制限を選択することもできます。

メールの転送設定

独自ドメインのメールアドレスから、別のメールアドレスにすべての電子メールのコピーを転送する設定ができます。

メールの転送設定方法

- (1) cPanel のホーム画面より、[フォワーダー]をクリックします。



- (2) [フォワーダーの追加]をクリックします。



- (3) 転送したいメールアドレス、転送先メールアドレスを設定し、[フォワーダーの追加]をクリックします。

新しいフォワーダーの追加

アドレス

転送先アドレス:

ドメイン

保存先

電子メールアドレスに転送

(SMTP 時間で) 検査し、エラーを送信者に送信します。
 失敗メッセージ (送信者に表示)

詳細オプション

フォワーダーの追加

転送先アドレス: 転送したいメールアドレスを入力します。例えば info@ドメイン名に届いたメールを転送したい場合、info を入力します。

保存先>電子メールアドレスに転送:

別のメールアドレスに転送したい場合、転送先のメールアドレスを入力します。複数のメールアドレスに転送したい場合は、コンマ区切りでアドレスを入力ください。(例: abc@x.com, def@x.com)

■メールエイリアスをご利用していたお客様

メールエイリアスとは、複数のエイリアス(別名)へのメールをひとつのメールボックスで受け取ることが可能になる機能です。cPanel では[フォワーダー]を利用することで、メールエイリアスと同等の使い方が出来ます。

<利用方法>

上記(3)[フォワーダーの追加]をクリック後の画面にて、

転送先アドレス: ご希望のメールエイリアス

保存先>電子メールアドレスに転送: メールを受信するドメインのメールアカウントをご入力ください。

Webメールの利用方法

Webメールとして Horde、RoundCube の2種類から選択し、ご利用いただく事が可能です。

Webメールをご利用いただく前にメールアドレスの登録を行う必要があります。

Webメールへのログイン

ブラウザで Webメールの URL へアクセスし、「電子メールアドレス」と「パスワード」を入力し、ログインします。

Webmail

電子メールアドレス

電子メールアドレスを入力します。

パスワード

電子メールパスワードを入力します。

ログイン

Webメールの URL : <https://webmail.ドメイン名/login.php>

電子メールアドレス : ログインしたいメールアドレス

パスワード : メールアドレス パスワード

メーリングリストの登録

メーリングリストとは、複数のメールアドレスに向けて一斉にメールを配信する機能です。

メーリングリストの登録方法

(1) cPanel のホーム画面より、[メーリングリスト]をクリックします。



(2) 作成するメーリングリスト、パスワードを設定し、[追加]をクリックします。

メーリングリスト

単一のアドレスを使用して、複数の電子メールアドレスに電子メールを配信します。詳細については、[documentation](#)を参照してください。

メーリングリストの作成

リスト名

パスワード

パスワード (再入力)

強さ 非常に強い (0/100)

アクセスの種類
 パブリック
 プライベート

リスト名 : 作成するメーリングリスト名を入力します。

パスワード : メーリングリストのパスワードを入力します。

迷惑メールフィルター (Spam Filters) の設定

メールの送信者、件名、本文などから予め設定されているルールに基づき迷惑メールを検知します。

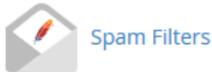
■迷惑メールフィルターの動作について

Spam Filters により、迷惑メールであると判定された場合、メールヘッダーに[X-Spam-Flag: YES]が付加されます。

ヘッダーによる振り分けに対応しているメールソフト (Mozilla Thunderbird など) をご利用いただく事で、メールソフトでの迷惑メールの振り分けを行うことができます。なお、初期状態では、迷惑メールと判定された場合にヘッダーに情報が付与されるのみで、メールが削除される事はありません。

迷惑メールフィルターを有効にする

(1) cPanel のホーム画面より、[Spam Filters]をクリックします。



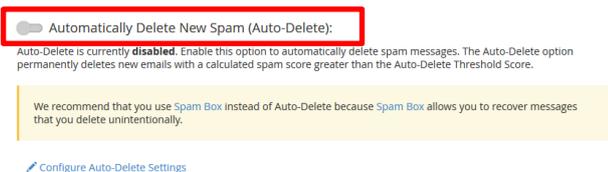
(2) [Process New Emails and Mark them as Spam]をクリックし、 に変更します。



迷惑メールの自動削除を有効にする

迷惑メールと判定された場合、自動でメールの削除を行う事も可能です。ただし、この設定を行うと**迷惑メールではないメールも削除される場合がございますので、設定にはご注意ください。**

フィルター項目のスコアを設定し、[Automatically Delete New Spam (Auto-Delete)]をクリックし、 に変更します。



スコアが 1 に向かって小さくなる程、フィルターの判定が強くなり、スコアが 10 に向かって大きくなる程弱くなります。

(1 を設定した場合、ほとんどのメールが迷惑メールと判定されます。)

(10 を設定した場合、迷惑メールであっても削除されない可能性があります。)

ディレクトリ構成

マイサーバーサービスでは、お客様が自由に使える領域として /home/アカウント名 という ユーザディレクトリが割り当てられます。ユーザディレクトリ直下には、初期状態で以下のようなファイルやディレクトリが設置されます。

【初期状態のディレクトリ構造】

```

- 📁 🏠 (/home/ms000000)
+ 📁 etc
  📁 logs
+ 📁 mail
- 📁 public_html
  - 📁 .well-known
    📁 pki-validation
+ 📁 ssl
  📁 tmp

```

【各ディレクトリの詳細】

etc	各種アプリケーションの設定ファイルが格納されるディレクトリです。
logs	HTTP サーバーのログが格納されるディレクトリです。 このディレクトリの中に「Apr-2018」などの月ごとのファイルが格納されます。なお、ログファイルの容量はディスク容量に含まれます。
mail	メールユーザーのメールボックスなどが格納されるディレクトリです。 このディレクトリの中にユーザー名ごとにディレクトリが作成されます。 この中には「cur」「new」「tmp」というディレクトリが作成されます。いずれも消去しないようご注意ください。
public_html	WEB サイトのドキュメントルートです。 このディレクトリに HTML ファイルを入れます。 このディレクトリの下には、例えば画像を入れる「images」ディレクトリなど自由にディレクトリを作成してご利用いただけます。 CGI ファイルを格納するディレクトリは、パーミッションを「755」へと設定し、「.cgi」「.pl」などのファイルのパーミッションも「755」へ設定して下さい。 個別エラーページの設定が有効の場合は、「err」というディレクトリが作成され、中にエラー表示用ページ(HTML ファイル)が格納されています。
public_html/.well-known/pki-validation	SSL 証明書を新規で作成・更新作業を実施するために必要なディレクトリです。 SSL 証明書のファイル認証を実施するために利用いたしますので、消去しないようご注意ください。
ssl	SSL を利用する場合、サーバー証明書などが格納されるディレクトリです。
tmp	サーバー内で稼動する各種アプリケーションが、一時ファイルを作成するディレクトリです。

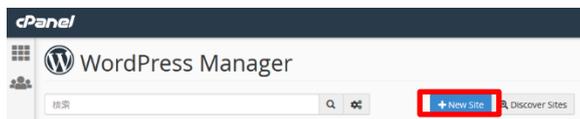
WordPress の設定

簡単アプリインストール機能を使うことで、簡単に WordPress をインストールすることができます。

- (1) cPanel のホーム画面より、[WordPress Manager]をクリックします。



- (2) [+New Site]をクリックします。



- (3) セットアップ画面が表示されますので、各項目に従って設定を行い、[インストール]をクリックします。

[Install]の項目では、下記を設定します。

Install:

情報: You cannot use the one-click installer. However, you can install additional "WordPress" instances into a sub-folder of one of your domains or add additional domains.

Installation URL: / [Add a subdomain](#)

To install directly into a domain's document root, leave the installation URL's path blank.

注意: The system will overwrite any files that exist whose name matches a file name that is part of the cPanel installation.

Admin User (Minimum 5 characters):

Admin Password (Minimum 5 characters):

Admin Password (Again):

パスワードの強度: [パスワード生成ツール](#)

電子メール:

Installation URL: WordPress をインストールするディレクトリを選択します。

`http://example.com/wordpress/`のような URL でアクセスしたい場合は、`/wordpress` を設定します。

Admin Username: WordPress の管理者ユーザー名を入力します。セキュリティ確保の為、admin など一般的な名前には使用しないで下さい。

Admin Password: WordPress の管理者パスワードを入力します。

電子メール: WordPress の管理者のメールアドレスを入力します。

[Additional installation options]の項目では、下記を設定します。

Additional installation options:

Blog name:

Blog description:

Table Prefix:

MySQL Database:

[インストール](#)

Blog name: WordPress のサイト名を設定します。

Blog description: WordPress のサイトの説明を設定します。

Table Prefix: データベースのテーブル名に使用する接頭辞です。通常は変更不要です。

MySQL Database: WordPress をインストールするデータベースです。

- (4) インストール完了画面の[URL]をクリックすると、WordPress のログイン画面にアクセスできます。

